

地域連携活動報告書

no. 15

活動名	地域連携【泉佐野駅前イルミネーション】	
実施団体	テキスタイル系課題研究デザイン班 自動車部	参加生徒数
担当教員	高木千菜 山崎健	
実施日時	平成27年12月1日(火)～25日(金)	
場所	南海電車 泉佐野駅前	
住所		

泉佐野市街まちの活性化課より毎年依頼を受けて、年末恒例「駅前イルミネーション」に参加しました。

三角柱のカラフルなイルミネーションは、阿南市提供の高性能LEDです。

本校の作品はアクリル板に傷をつけ、LEDで端面から光らせると傷の部分が発光するイルミネーションです。

今年度のデザインは、テキスタイル系の3年生の実習「課題研究」のデザイン班で新作を作りました。

1枚は、佐野工科をイメージしたイルミネーション。もう1枚は、クリスマスをイメージしたものというコンセプトで始めました。

デザイン班全員で完成図にたどり着くまでに、たくさんのアイデアを出しましたが、イメージするものになかなか近づけずに苦労しました。最終的に、デザイン班の全員のアイデアを少しずつ取って佐野工科らしさ、クリスマスらしさを詰め込んだ作品にすることができて良かったと思います。

図案ができ、アクリル板をルーターで削る作業はとても集中力を使うもので大変でしたが、放課後も残りながら製作し、完成させることができました。

作品がライトアップされたところを見たときはとても感動しました。

毎年、12月は強風の日が多く、イルミネーションが倒れることが多かったので、今年は思い切った風対策をした枠を自動車部で製作しました。

今までのように、まっすぐ垂直に立てると面積が大きく風の影響を直接受けてしまいます。また、設置の場所が駅を出た正面の花壇のすぐ後ろという場所です。目立つ場所という意味ではありがたいのですが、少し傾斜になっており地面には植物が生えている環境です。できるだけ植物に影響を与えず設置できて、風で倒れない形状として45度に傾けた枠を製作しました。

「これならどんな強い風でも大丈夫！」と確信していましたが、自然の力はもっとすごかったです。和歌山県で暴風警報が発令していた日は倒れてしまいました。(写真1)

来年、また、出させてもらえるならば、絶対に倒れない形を作ります。

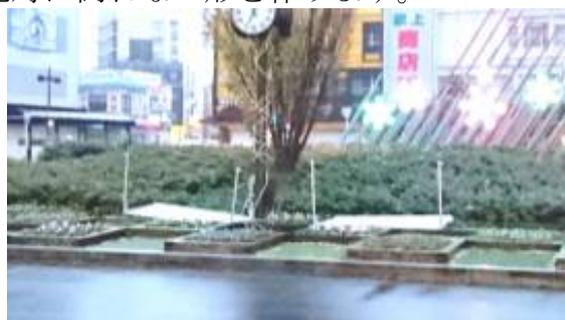


写真1

